

Design & Manufacturing

興和化成株式会社

<https://www.kowakasei.co.jp>



本 社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-21-6 第3キンズメンビル 2F

■ 経営企画本部

TEL : (03) 6384-7150 FAX : (03) 6384-7161

■ 営業本部

TEL : (03) 6384-7158 FAX : (03) 6384-7162

■ 技術本部

TEL : (03) 6384-7159 FAX : (03) 6384-7162

■ プロジェクト推進本部

TEL : (03) 6384-7158 FAX : (03) 6384-7162

支店・工場

■ 札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2-8 さっけんビル 5F

TEL : (011) 796-4580 FAX : (011) 796-5784

■ 東北支店

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-2-13 仙建ビル 3F

TEL : (022) 264-1671 FAX : (022) 223-3842

■ 名古屋支店

〒460-0008 名古屋市中区栄1-10-32 愛織第一ビル 2F

TEL : (052) 220-1556 FAX : (052) 220-1557

■ 大阪支店

〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪第27松屋ビル 7F

TEL : (06) 6398-1133 FAX : (06) 6398-1136

■ 東京工場

〒189-0011 東京都東村山市恩多町5-35-2

TEL : (042) 391-5622 FAX : (042) 394-9422

● 本社ご案内図



最寄り駅からのご案内

- 東京メトロ有楽町線「東池袋」駅 出口6・7より徒歩3分
- JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ丸ノ内線「池袋」駅 徒歩15分
- 都電荒川線「東池袋四丁目」駅 徒歩5分

● 東京工場ご案内図



最寄り駅からのご案内

- 西武新宿線「久米川駅北口」より「清瀬駅南口」、または「新秋津駅」行きバス6分、「恩多町五丁目」下車徒歩3分
- 西武池袋線「清瀬駅南口」より「久米川駅北口」行きバス15分、「恩多町五丁目」下車徒歩3分
- JR武蔵野線「新秋津駅」より「久米川駅北口」行きバス10分、「恩多町五丁目」下車徒歩3分

会社案内

Design & Manufacturing

興和化成株式会社



Design & Manufacturing

世界の鉄道を支えています。

線路は、主にレール、まくら木、レール締結装置、バラストから構成されていますが、当社はPCまくら木にレールを固定するレール締結装置の開発と製造販売を目的として1954年10月に創立されました。

以来、国内外の在来線をはじめ新幹線にもさまざまな製品を供給しています。

興和化成は、お客様のご要望に応えるために技術力、製造力に磨きをかけ、社会に貢献してまいります。

【経営理念】

私たちは、鉄道ネットワークを支え、社会の発展のため常に進化し続けます

【行動指針】

- 安全で安定した鉄道輸送を支える製品を提供します
- さまざまな提案を通して、お客さまのニーズにお応えします
- お客さまのニーズにお応えできるよう技術力に磨きをかけ良質な製品をつくります
- 社員一人一人が働きやすい職場環境をつくります
- 仕事を通じて社員の成長と幸せを実現します
- 地球環境を守るため、カーボンニュートラルに積極的に取り組みます



軌道関連製品

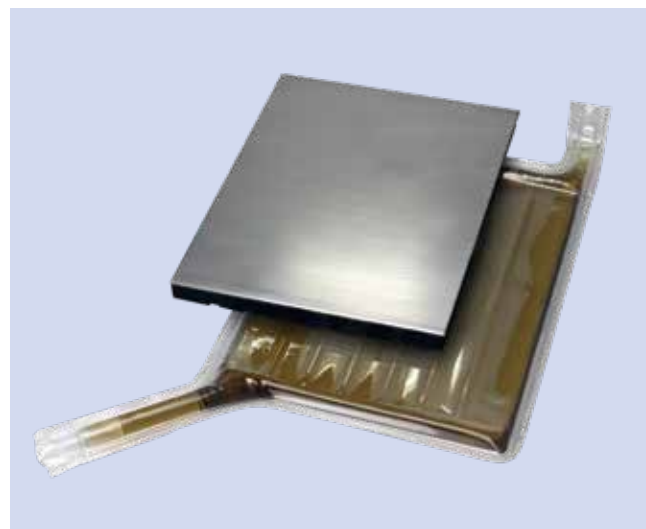
永年の経験と技術力により、PCまくら木化が進んできたバラスト軌道をはじめ、メンテナンスの省力化を目指したバラストレスのスラブ軌道、ブロック直結軌道、鋼橋直結軌道の締結装置開発で成果をあげています。その他特殊な箇所の課題を克服するための軌道関連製品を提供しています。近年は高速化対応の軌道構造や騒音・振動といった沿線住環境等に配慮した防振軌道など、ニーズに合った製品を開発・提供をしています。



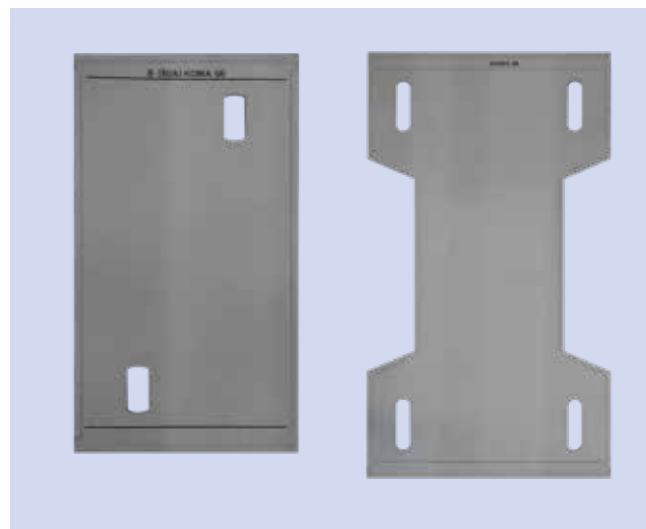
締結装置



埋込栓



可変パッド



絶縁板



軌道補修用樹脂材料

当社は、バラスト軌道やスラブ軌道等の補修用樹脂材料を提供しています。主なものにはバラスト軌道の道床形状維持を目的とした道床安定剤、スラブ軌道のてん充層補修のための合成樹脂てん充材、直結軌道のレール高さを微調整する可変パッド注入用樹脂の他、締結装置固定用アンカー接着剤があります。



道床安定剤シリーズ



合成樹脂てん充材



設計開発・試験業務

興和化成は創業以来、一貫して軌道関連製品の開発設計・製造に取り組んできました。設計開発では3次元測定器をはじめとする各種試験機や、恒温室などの充実した設備環境のもとで当社の技術者が設計開発・試験を繰り返し、付加価値の高い製品の開発に挑戦し続けています。



油圧式万能試験機



締結装置等門型試験台

会社概要

商 号	興和化成株式会社
本 社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-21-6 第3キンズメンビル2F
創 立	1954年（昭和29年）10月21日
資 本 金	5,000万円
代 表 者	代表取締役社長 大沢 聡
従業員数	68名(2025年4月現在)

登 録	品質マネジメントシステム(JIS Q 9001：2015)
-----	-------------------------------

業務内容	設計・製造・販売
------	----------

主要製品	各種軌道構造およびレール締結装置の設計、製造、販売 防音材 軌道整正用資材 軌道用絶縁材 軌道補修用樹脂材料
------	---

主要取引先	鉄道・運輸機構 JR各社 各公営鉄道 民鉄各社
-------	-------------------------

生産設備と試験機	【生産設備】 プレス機 2台(加圧力MAX250ton) 射出成形機 5台(型締力MAX280ton) トランスファー成形機 1台(型締力185ton) M型混合機 1台(仕込容積：100ℓ) ショットブラスト 1台 旋 盤 1台 フライス盤 1台
----------	---

	【試験機】 オートグラフ 2台(100kN , 50kN) 油圧式万能試験機 1台(300kN) 斜圧試験装置 1台 引き抜き試験装置 1台 油 中 試 験 機 1台 耐電圧試験機 1台 三次元測定機 1台 画像寸法測定器 1台 恒 温 室 1室
--	--



本社(第3キンズメンビル)

会社沿革

1954年	興和化成株式会社創立(本社：東京都千代田区) 大月工場操業開始
1955年	ジュート強化埋込栓が日本国有鉄道に採用
1957年	コンクリート亀裂注入樹脂(ポリモルタルPタイプ)および工法を開発 大阪出張所開設(1965年 大阪支店に改称) PCまくらぎ補修方法の確立
1958年	名古屋出張所開設(1988年 名古屋支店に改称)
1961年	埋込栓・受栓の材質をピニロンコンパウンドに改良、3号5型締結装置に採用 東海道新幹線に軌道材料納入 本社を東京都中央区に移転
1963年	九州出張所開設(1994年 九州支店に改称)
1965年	関西民鉄型規格化 東京工場操業開始
1966年	ケーシングパイプ、コーワパイプの開発
1967年	可変パッドの開発 アンテナ関係FRP製品の生産開始
1970年	埋込カラー、絶縁板の開発 スラブ軌道方式採用により可変パッド本格採用
1973年	仙台出張所開設(1994年 東北支店に改称) 山陽新幹線に軌道材料納入
1978年	新潟出張所開設(1999年 新潟営業所に改称、2016年閉鎖) 東北・上越新幹線に軌道材料納入
1994年	北陸新幹線(高崎―長野)に軌道材料納入 マリンパイプNK船級認定
1998年	マリンパイプDNV船級認定
2000年	東北新幹線(盛岡―八戸)に軌道材料納入
2001年	九州新幹線(新八代―鹿児島中央)に軌道材料納入
2002年	台湾新幹線プロジェクトに参入、軌道材料納入 つくばエクスプレスに軌道材料納入
2003年	台湾新幹線工事事務所開設(2005年閉鎖)
2004年	札幌営業所開設(2014年 札幌支店に改称) 本社を東京都文京区に移転
2005年	韓国仁川国際空港鉄道に鋼橋直結軌道締結装置納入
2006年	品質マネジメントシステム(JIS Q 9001:2000)登録
2007年	横浜市交通局グリーンライン(4号線)に軌道材料納入
2008年	東北新幹線(八戸―新青森)に軌道材料納入 九州新幹線(博多―新八代)に軌道材料納入 北海道新幹線(青函トンネル)に軌道材料納入
2009年	成田スカイアクセス線に軌道材料納入 本社を東京都東村山市へ移転、大月工場を廃止し東京工場へ統合
2010年	北陸新幹線(長野―金沢)に軌道材料納入 北海道新幹線(新青森―新函館北斗)に軌道材料納入
2013年	東鉄工業株式会社の連結子会社となる
2014年	FRP事業から撤退
2015年	パンドロール締結装置取扱い開始
2018年	九州新幹線(武雄温泉―長崎)に軌道材料納入
2019年	北陸新幹線(金沢―敦賀)に軌道材料納入
2021年	東鉄工業グループ内の事業再編により当社建設業を東鉄工業株式会社に移管 本社を東京都豊島区に移転
2023年	九州支店閉鎖(大阪支店に業務統合)



東京工場

興和化成株式会社は、2005年7月1日にISO9001（JISQ9001）の認証を取得し、製品の品質向上を通じて顧客満足度の向上を目指しております。

ISO9001は、国際標準化機構が制定した品質マネジメントシステムの国際規格で、顧客満足度の向上を目的とした継続的改善が行われる品質マネジメントシステムを構築することが要求されます。



MSA-QS-4105

適用規格 JIS Q 9001：2015（ISO 9001：2015）
認証番号 MSA-QS-4105
認証範囲

- ・レール締結装置(埋込栓、ばね受台、絶縁板、絶縁カラー、可変パッド等)の設計、製造及び販売
- ・鉄道、軌道で使用する締結装置部品、まくらぎ等の仕入れ販売



MS
CM024

登録機関 株式会社マネジメントシステム評価センター